

議 事 録

会 議 名	令和2年度 第2回羽生市地域公共交通会議
日 時	令和3年3月18日(木) 午後1時55分開会・午後3時5分閉会
場 所	羽生市民プラザ 大会議室
役 員	会長(議長): 甲山 浩 副会長: 川田房雄
出席者 【出席者数】	田沼健一 委員 増田建夫 委員(代理: 富岡広一) 田倉貴弥 委員(代理: 岡藤篤志) 関根 肇 委員 川田房雄 委員 青木宏之 委員 小川幸一 委員 広井 智 委員 亀屋信正 委員 藤本典嗣 委員 甲山 浩 委員 宇都木一男 委員 立花孝夫 委員 【計13名】
事務局	〈総務部〉 地域振興課 課長 関根 章典 課長補佐兼係長 五月女和則 主査 木元 典子 〈企画財務部〉 企 画 課 課長 鈴木日出夫 課長補佐兼係長 佐藤 康夫 主事 田邊 達志
作成日	令和3年3月23日(火)
議 事 内 容	
<p>1 開 会</p> <p>2 あいさつ(甲山会長)</p> <p>3 議 事</p> <p>(1) 羽生市における乗合型デマンド交通の導入について</p> <p>(2) その他</p> <p>4 事務連絡</p> <p>5 閉 会(川田副会長)</p> <p>【協議結果について(要点筆記)】</p> <p>議事(1)については、異議なく承認された。なお、協議内容は以下のとおり。</p> <p>(委 員) 将来的に運行収入を増やす視点が必要となる。他自治体では乗合型デマンド交通について、市民以外の利用を可能にすることで運行収入を増やした事例がある。人口が減少した場合、インバウンド等の外部需要の取り込みも大切になるだろう。</p> <p>また、あい・あいバス、乗合型デマンド交通の利用目的は「通院・駅・買い物」に大別されると思う。最近では「交通弱者」だけでなく、高齢者や免許を持たない若者等を指す「買い物弱者」という言葉が生まれている。将来的には、移動販売等の導入も検討してもよいかもしれない。</p>	

- (委員) 乗合型デマンド交通の導入には、許可手続きが必要となる。
道路交通法第4条に基づく期間を定めない運行許可、同法第21条に基づく期限付きの試験的な運行許可がある。
それぞれ申請方法が異なり、同法第21条に基づく運行許可は3年が上限となるが、期間終了後に同法第4条に基づく許可手続きが再度必要となることに留意してほしい。
- (委員) 令和2年の羽生市における交通事故の負傷者は193人であり、うち48人が65歳以上の高齢者である。高齢者事故防止の観点から「シルバー・サポーター制度」を紹介させていただく。
当該制度は、運転ができなくなった高齢者が免許を自主返納した場合の日常生活支援として、タクシー料金の割引等を受けられるものである。
県内460店舗が加盟しており、市内でも複数の企業に協力をいただいている。あい・あいバスや乗合型デマンド交通の利用促進という観点からも有効であると考えられるので、ぜひ活用を検討してほしい。
- (事務局) 当該制度については認識している。まずは、高齢者の移動手段確保という観点から乗合型デマンド交通の導入を目指したい。その上でシルバー・サポーター制度の活用についても検討していきたい。
- (委員) 乗合型デマンド交通の導入に際しては、既存路線への影響を考える必要がある。乗合型デマンド交通から循環バスへの変更を検討している自治体もあるので、失敗事例もしっかりと検証した上で、羽生市における最善の方法を検討してほしい。
- (事務局) 既に他自治体から情報収集を行っているが、どの自治体も導入がゴールではないと述べていた。他自治体の事例や委員の皆様のご意見を参考にしながら、絶えず運行の見直しを行っていきたいと考えている。
- (委員) 乗合型デマンド交通の導入は交通弱者にとって非常に有益なものであると考えるが、経費面の問題がある。最近では運転手不足等から、民間企業においても運行経費は増額傾向にある。
循環バスであれば、停留所廃止の条件を事前に示しておくなど、市民理解の促進の視点も必要である。
- (事務局) 乗合型デマンド交通の導入に係る特別交付税措置は無期限に続くものではない。利用促進を含めて経費面の検討をしっかりと行い、利便性の高い公共交通を確立していきたいと考えている。
- (委員) バスの乗り方がわからないという意見が寄せられている。乗り方教室等のイベントがあれば協力させてもらいたい。

(事務局) あい・あいバスについては、運行事業者と協議していく。また、乗合型デマ
ンド交通については、制度の周知が大きな課題であると認識している。コロ
ナ禍ではあるが、しっかりと周知方法についても検討していきたい。

(委 員) 現在市内で運行されているバスは、それぞれ運行目的が異なり、乗合型デマ
ンド交通は交通弱者の利用に特化したものになるだろう。P D C Aに基づき、
全体のバランスをもう一度見直した上で、目的に応じた効率的な運営を行っ
てほしい。

なお、今後は運行収入だけでなく、利用人数も具体的に示してほしい。

(事務局) あい・あいバスについては、羽生総合病院の移転に併せて見直しを実施した。
また、「愛藍タウン」まちびらきの際には、停留所を新設した。

時代に合った停留所の設置が重要であると認識しており、定期的に自治会等
のご意見を伺いながら、見直しを実施していきたい。

また、今後は収入及び人数を示しながら、皆様の意見を伺っていきたい。

議事（２）については、付議事項がないため省略

【その他連絡事項】

(委 員) バス停看板の転倒事故が発生している。看板の重しを大きくするなどの対応
をお願いします。

以 上